

(2学期終業式)

生徒のみなさんおはようございます。教頭の米澤です。

いよいよ本日、2学期の終業式を迎え、明日から冬休みに入ります。

新型コロナウイルスは今第8波(だいはちは)が到来したといわれており、まだまだ注意して生活しなければならない状況が続いています。そのような中でも、9月末には南高祭を、10月から11月に2年生の研修旅行を実施することができたことを、大変うれしく思っています。とくに、3年生にとっては、入学当初からしばらく登校することもできず、3年間本当に多くの制限の中で高校生活を過ごさなければならなかった中で、最後に実施できた南高祭が、少しでもよい思い出になってくれたものと願っています。

さて、今日は、みなさんに特に伝えたいことを、一つだけに絞ってお話したいと思います。そのために、まずは、きっとみなさんの大好きなディズニーリゾートの話から始めます。

ディズニーリゾートには、みなさんも知っているとおおり、多くのスタッフ、つまりキャストが働いていますが、その中に、「カストーディアル」というキャストがいることを知っていますか？ ディズニーリゾートに行くと、時々楽しいパフォーマンスを見せてくれたりしながら、清掃をしているキャストの方たちを目にすることがありますね。そのキャストがカストーディアルです。カストーディアルのみなさんのおかげで、パーク内はいつもごみ一つなく、清潔に保たれています。

ディズニーリゾートには実は、このような「カストーディアル」だけでなく、閉園後の深夜、決してゲストには会うことのない時間帯に、「ナイトカストーディアル」というキャストが働いていることを皆さんは知っていたでしょうか。ナイトカストーディアルは、パーク内のあらゆる施設を徹底的に磨き上げたり、アトラクションの安全性が保たれるよう様々な点検作業を行ったりしています。こういった、人目にはつきにくいところでお仕事をしている方たちのおかげもあり、私たちはディズニーリゾートを安全に、そして快適に楽しむことができているのです。

私が今日特に伝えたいことは、このように、自分の目からは見えない部分や見えない人、直接知らない人たちとも、実はつながりを持っていて、そういった人たちも含めて、私たちは多くの人に支えられている、そういうことにも時には思いを馳せ、感謝の気持ちを持ちましょう、ということです。

学校も、担任の先生、教科担当の先生、養護の先生なども、直接みなさんとかかわる部分だけでなく、みなさんの見えないところでも、一生懸命みなさんの成長を支えるために尽力しています。もちろん、先生以外のスタッフのみなさんも同じです。この4月から教頭としてのお仕事をするようになり、そのことを改めて強く感じています。そして、みなさんも将来、それぞれの個性、特性、そして培った力を活かしながら、世の中を支えるかけがえのない存在になることができる、そういう力を持っていると確信しています。

それでは、この冬休み、少し疲れたかもしれない心や身体を休めたりもしながら、今年努力できたと思える人も、そうでなかった人も、また気持ちを新たにして新年を迎え、新たなスタートを切ってほしいと思います。以上です。